

商工ナビ いずみ

”新たな発見への道標”

創
刊
号

編集・発行：和泉市ものづくり
サポートセンター
(府中町四丁目20-2)
発行日：平成16年7月1日

特 集

和泉市ものづくり
サポートセンター

新たな道を切り拓く



目 次

新制度紹介	2
特許権などの取得に助成金	
和泉市無料職業紹介センター	
融資制度の紹介	3
特集	4・5
和泉市ものづくりサポートセンター	
企業データベース	6
テクノステージいずみ	7
和泉商工会議所	7
地場産業紹介	8

「商工ナビ いずみ」の発刊について

市内事業者の皆様を対象に、国・府・市などの商工施策から身近なビジネス情報にいたるまで、幅広い情報を発信する「商工ナビ いずみ」を発刊する運びとなりました。

依然として厳しい経済環境ではありますが、今こそピンチをチャンスにかえる絶好の機会ともいえます。

事業者の皆さんにとって本誌が、ビジネスマッチングや企業間交流の一助となり、新たな発見やビジネスを成功に導くナビゲーション（道標）となることを、心から期待申し上げます。



和泉市長 稲田 順三

あなたの知的財産を守ります！

「特許権・実用新案権・意匠権・商標権」取得に補助金を交付

●工業所有権取得に補助金を交付

(特許権・実用新案権・意匠権・商標権)

和泉市では、「和泉市中小企業等工業所有権促進補助金」制度を実施しています。

これは中小企業・ベンチャー企業等の競争力向上のため、市内事業者の皆様が出願する工業所有権（特許権・実用新案権・意匠権・商標権）の取得に対し、要する経費の一部を補助する制度です。



◇補助対象者

和泉市に事業所を有し、かつ、現在事業を営んでいる中小企業者(創業予定者含む)。

◇補助金

工業所有権の区分に応じ、出願手数料の全額、または、審査請求手数料の一部を補助します。(下表のとおり)
ただし、同一の者に、一年度内で交付する限度額は20万円

工業所有権	種 類	補 助 金
特許権	出願手数料	全額(印紙税相当額)
	審査請求手数料	10万円以内
実用新案権	出願手数料	全額(印紙税相当額)
	審査請求手数料	5万円以内
意匠権	出願手数料	全額(印紙税相当額)
商標権	出願手数料	全額(印紙税相当額)

◇申請書類

「中小企業等工業所有権取得促進補助金交付申請書」
(和泉市役所 商工観光課備え付け)

<添付書類>

- ・特許、実用新案、意匠又は商標申請の写し
- ・申請に係る手数料の領収書の写し
- ・指定の創業計画書(商号又は法人名、事業所開設場所、開設(予定)年月日、業種)

◇申請手続き

和泉市都市産業部商工観光課へ

“人材が欲しい・仕事がしたい” そんな思いを

「和泉市無料職業紹介センター」が橋渡し

和泉市では、職業安定法の改正に伴い、全国の市町村で初の就労困難者を中心に職業紹介・あっせんを行う「和泉市無料職業紹介センター」を開設しています。

「人を採用したい」そんな事業者を応援！！

☆人材募集にかかる経費を節減したい。

☆人を募集したいが手続きが面倒だ。

☆求人の手続きに行きたいが、なかなか時間がとれない。

そんな事業者さんは、和泉市役所労働政策課までご連絡ください。

その他、当センターで一定条件の人材を採用された場合にも、職業安定所と同じく各種人材確保に係る助成金制度が活用できます。求人相談時にお問い合わせください。

近くで仕事がしたい！そんなあなたに職場情報を提供

☆市内で仕事がしたい。

そんな求職者さんは、一度「和泉市無料職業紹介センター」を訪ねてみてください。

所在地：(和泉市役所内都市産業部労働政策課)

和泉市無料職業紹介センター

電話：0725-41-1778 (直通)

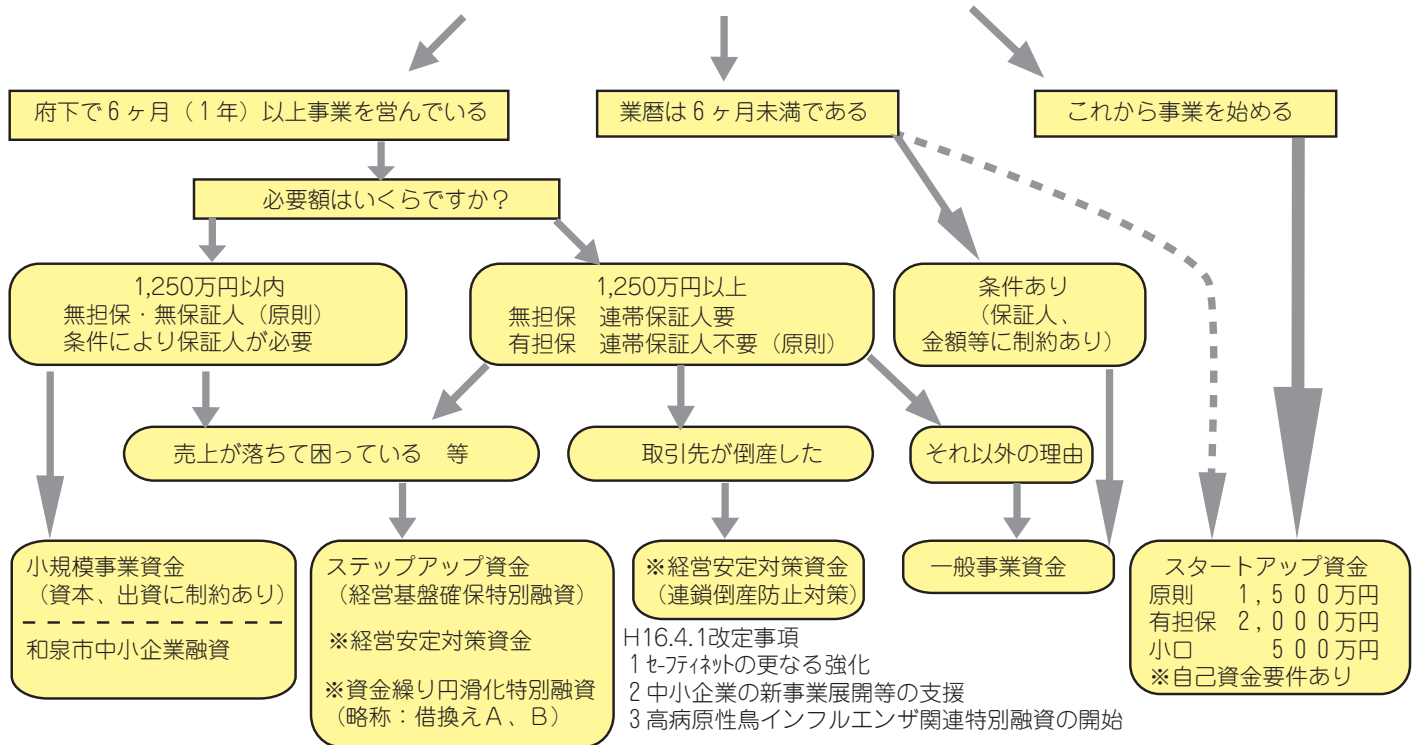


合同就職面接会で

中小企業の皆さんへ融資のご案内

和泉市では、府の中小企業者向け融資のあっせん業務（保証協会や金融機関への経由機関）を取り扱っています。融資制度には、様々な種類があり、事業所の要件や希望等により異なります。利用される場合、下記の図にそってお考えください。（納税要件等の条件があります）

あなたにあった融資はどれですか？



{※の印} 制度利用の窓口は、金融機関や信用保証協会ですが、市長の認定（証明）が必要です。

●大阪府制度融資（抜粋）

平成16年4月1日現在

制度名・区分	融資限度額	期 間	利 率	信用保証料	担保・保証人（第三者、連帯）
小規模事業資金	1,250万円	7年以内	年1.65%	年1.0%以下無保証人	条件により保証人要 担保不要
経営基盤確保特別融資 （ステップアップ資金）	12,000万円 （内無担保8,000万円）	運転資金7年以内 設備資金10年以内 （無担保7年以内）	年1.3%	年1.25% 有担保 年1.35% 無担保	有担の場合、原則不要 無担の場合、必要
一般事業資金	（長期）12,000万円 （内無担保8,000万円） （短期）8,000万円	運転資金1年超7年以内 設備資金10年以内 （無担保7年以内） 運転資金1年以内	年1.8% （1年以内の場合 年0.75%）	無担保有保証人 年1.35%以下 有担保 年1.25%以下	有担の場合、原則不要 無担の場合、必要
スタートアップ資金	1,500万円 無担 2,000万円 有担	運転資金のみは5年以内 運転・設備資金7年以内	年1.5%	年1.35%以下 無担保 年1.25%以下 有担保	無担の場合、必要 有担の場合、原則不要 ※自己資金要件あり

●和泉市中小企業融資

平成16年4月1日現在

制度名・区分	融資限度額	期 間	利 率	信用保証料	担保・保証人（第三者、連帯）
中小企業あっせん融資	400万円	運転資金3年以内 設備資金4年以内	年1.55%	100万円以下 年0.3% 300万円以下 年0.5% 300万円超 年0.7%	無保証人 50万円以下 担保不要 有保証人 50～400万円 担保不要

●融資利用者に対する市の支援

和泉市では、融資利用者（和泉市中小企業あっせん融資、小規模事業資金融資、スタートアップ資金等）に対して、支払い利子等の一部を助成しています。

問い合わせ先
 和泉市商工観光課 0725-41-1551
 和泉市ものづくりサポートセンター 0725-46-9000 大阪府中小企業信用保証協会堺支所 072-223-3016

特 集

和泉市ものづくり サポートセンター

和泉市ものづくりサポートセンターは、市と商工会議所の連携の下、やる気のある「ものづくり企業」を支援するため、昨年6月和泉商工会議所内に開設しています。

国、府などの中小企業支援施策の活用や、大学をはじめ先端企業との橋渡しなどを事業者さんの立場で、お手伝いさせていただきます。気軽にご相談ください。

和泉市ものづくりサポートセンター（和泉市府中町四丁目20-2）

電話：0725-46-9000 FAX：0725-46-9001

URL：http://www.monodukuri.izumi.osaka.jp



企業（経営者）の

まずはご相談ください

和泉市ものづくりサポートセンター

こんなとき

- 新しい会社を創業したい ●異業種交流
- 新たな販路を開拓したい ●特許取得
- 新しい技術を開発したい ●ビジネスプラン作成
- 資金の調達を考えている ●公的支援制度の活用



直接、企業に
経営、管理等

- ◎府立産業技術総合研究所など
 - ◎国・府の支援機関、大学等
 - ◎専門機関斡旋、公的支援制度の活用
- 一元的相談

相談あれこれ

■新たな事業展開の相談

“新商品の開発・生産、あるいは、新しい販売方式やサービスを展開しているが、今よりも経営の効率化を検討している。”というご相談

このような事業者さんには、府による《中小企業経営革新支援法》に基づく経営革新計画の承認を受けることをお勧めしました。

この承認を受けることにより、事業費補助金、融資、設備資金の特例、課税の特例などの支援策が用意されています。ちなみに、昨年は当センターの取り組みにより4社が承認されています。

■設備の導入・更新の相談

“現在の事業を拡大し、新たな設備を導入したいが、新規の資金調達にはどの制度を選択していいかわからない。”といった相談

当センターでは、信用保証協会、大阪府など公的資金を受けたい事業者さんへの相談窓口を設けています。

たくさんの種類がある融資制度の中で、事業者さんの条件にあった融資が、どこへ行けば受けられるのか、ま

た、必要書類は何を揃えれば良いのかなど、事業者さんと一緒に考えます。

■技術開発に取り組む相談

和泉市には、日本一の中小企業の技術相談を受けてくれる「府立産業技術総合研究所」が立地しています。

『既に相談に行ったが、...』とおっしゃる方。もう一度、一緒に行きませんか。ほんとに頼りがいのある研究員がいます。

昨年度は「携帯電話帯域の電波障害(機械・部品の誤作動)を測定できるシステム」の機器が導入されるなど、様々な検査機器が揃っています。

事業者の相談内容を、しっかりと私たちスタッフが受け止め、課題にまでまとめ上げると同時に、連携機関に橋渡し、そのフォローも一緒に行きます。

皆さんが個々に悩んでいてもなかなか解決できないことが多くありませんか。違った切り口での提案を私達と一緒に考えていきましょう。





相談ください

業種の企業等と交流したい
 許や実用新案の申請をしたい
 ジネスパートナーを探している
 的な支援制度を活用したい

に訪問し

の要望、一緒に解決

ど地元機関との連携

との連携

度の紹介、融資制度の



募集・紹介

■新たな販路開拓を目指す方へ

すぐれた技術・ノウハウや機械を持ちながら、眠ったものとなっていないませんか。

当センターとリンクした企業データベース上には、事業者の皆さんがお持ちの優れた技術・ノウハウや機械等が掲載されています。今まで気づかずにいた技術やノウハウが他の事業者の方から見れば宝物であるかもしれません。アクセスしてみてください。

■ものづくりフェスタ（仮称）への出展企業者募集

当センターでは、市内企業のポテンシャルの高さを広く世に問い、和泉市ブランドの工業製品をPRするスタートとして「マイドームおおさか」で開催される中小企業フェスタに出展を希望する企業を募集します。

出展費用などはものづくりサポートセンターが一部負担しますので、この機会にあなたの企画を活かしてみてください。

受付期間：8月2日（月）から8月13日（金）

出展期間：11月10日（水）・11日（木）

※すべての問い合わせはものづくりサポートセンターへ

和泉市ものづくりサポートセンター相談事例を紹介

（新しい融資制度を紹介）

市内企業からの相談内容

Q；設備機器の更新で、借入れ額全額を設備資金としてしまうと運転資金が借入れられない

ものづくりからの提案

A；財団法人大阪産業振興機構の「小規模企業者等設備導入資金制度」をおすすめします。

これは、リース、割賦制度を利用したもので、金融機関の借入れ枠や保証協会の保証枠とは無関係であり、小規模企業者等の創業及び経営基盤の強化を図るため、設備投資を支援するものです。

またリース料や割賦損料は安く、利用者としての金利面、会計上並びに税務上ともにメリットの多い制度です。



（経営革新法承認の支援）

地域に密着した家庭用パン粉の販路開拓

Q；当社は創業以来業務用パン粉を製造販売してしたが、事業の将来性を考え、家庭用パン粉を製造販売したい。

A；従前、家庭用パン粉は大手企業が市場を独占していたが、当センターと相談の上、企業努力(生産効率、販売ルートの簡素化)により小口販売体制を確立することができました。

生産・品質管理の支援

Q；新規受注を展開するため、全社的に情報化、工程管理、品質管理を再構築したい。

A；府立産業技術総合研究所を紹介し、国際規格を見据えた品質管理を支援しました。



和泉市企業情報データベースがリニューアル

アドレス www.syoukou-izumi.jp/

「和泉市企業情報データベース」は年間10,000件を超えるアクセスがあります。

検索項目の追加や検索スピードのアップなど、より使いやすくするためこの度リニューアルしました。

またリニューアルにあわせ、新たに登録される事業者も募集します。

現在登録のデータの更新も致しますので、ご希望の方は和泉市都市産業部商工観光課へお問い合わせください。

和泉市都市産業部商工観光課

(和泉市府中町二丁目7-5)

電話：0725-41-1551



検索方法がリニューアル！

製造・加工業、商業・サービス業のデータを統合し、50音別・所在地別・機能別・素材別・地図・キーワード等の方法で検索が可能です。

目的のデータがなかなか探せずイライラ...というような事はなかったでしょうか。

事業者の皆さんへ

当データベースは、和泉市に拠点を持つ製造・加工業者の製品や技術、概要や商業・サービス業者の情報を紹介するものです。取引、提携等様々な商業活動の場面でお気軽にご利用ください。

登録のご案内

新しい商工業情報データベースに皆様の情報を登録しませんか？

新たな取引、提携や異業種交流など、今後の事業展開にお役立てください。

※登録や修正は無料で行います。

登録には一定の要件があります

なお、次の場合に登録はできません。

- ・法令に準拠する許認可等を有しない等、法令に違反する場合
- ・申込内容が虚偽の事項である事が判明した場合
- ・事業活動において、青少年の健全な育成を阻害あるいは非行を助長する。または公序良俗に反する恐れのある場合

る場合

- ・「風俗営業等の規則及び業務の適正化等に関する法律」の適用を受ける場合
- ・第三者の著作権その他の知的財産を侵害する、または第三者を誹謗中傷したり名誉を傷つける場合
- ・その他、市が不適当と認める場合



多様な企業が集積する産業拠点「テクノステージ和泉」は、大阪及び地域経済の高度化、活性化を図るため、本市と大阪府が関係機関等と連携して、整備を進めてきたプロジェクトです。

立地は関西国際空港と大阪都心部のほぼ中間、大阪市近郊ではあまり類をみない内陸にあり、空港、港湾、幹線

道路等交通アクセスに恵まれています。

総面積103.4haの広大なスペースには3.5haの中央公園や歩行者専用道路を設置。自然と調和した産業団地を形成し、平成16年6月現在、76社が進出予定、内51社がすでに操業し、約2,500人の雇用が創出されています。

商工業者の経営をサポートします！ 和泉商工会議所

和泉商工会議所では、和泉市ものづくりサポートセンターの支援を行うとともに、経営に役立つ様々な事業概要を紹介します。

相談指導事業

経営相談サービス（経営革新、創業、金融、税務、経理、労務、情報化）などの相談にお応えします。

【マルケイ融資】無担保・無保証人・低利の事業資金ご融資。

【労働保険事務組合】労働保険事務手続業務委託、事業主の労災保険特別加入の申請等。

【税務】確定申告手続、源泉徴収税手続、年末調整手続の相談にお応えします。

【税務、法律、経営】税理士・弁護士・中小企業診断士による窓口無料相談。

福利厚生事業

共済制度

従業員の退職金共済、事業主の退職金共済、中小企業倒産防止共済、PL保険、火災保険、所得補償共済、医療保険等の加入・申し込み受付をしています。

健康診断

事業者従業員皆様の健康管理のため、定期健康診断などを実施しています。

情報提供事業

官公庁の資料や出版物、経営実務、雑誌、新聞などを取り揃えています。

研修・教育事業

実務講座・講習会

簿記講習会、新入社員基礎講座、パソコン講座をはじめ経営全般のセミナー開催。

技能検定

簿記、珠算、ビジネスコンピューティング、日本語文書処理技能、キータッチ2000など全国統一基準で検定試験を行っています。

その他

青年部、女性会、各業種部会、異業種交流などのネットワーク作りを応援します。



和泉商工会議所では、経営上の様々なご相談にお応えします。

開所時間は平日の午前9時から午後5時15分

所在地：和泉商工会議所（和泉市府中町四丁目20-2）

電話：0725-46-4141 FAX：0725-46-8686 URL：<http://www.izumicci.jp/>

地場産業を紹介します



人造真珠 I Pearl (あい・ばーる) とガラス工芸

和泉市の代表的な地場産業として「人造真珠」と「ガラス工芸」が挙げられます。

人造真珠の製造は、当初、ガラスを素材として始められたもので、この業界の製造の歩みはガラス工業の歩みともいえます。

まずガラス工業は、その歴史は古く中世の末期といわれています。和泉産のガラスは軟質で加工に適し、また色ガラスの使用が多いことも特徴



で、様々な加工によって色鮮やかな製品となりました。現在では希少価値が高く、趣味の生活用品として多くの愛好家の支持を得ています。



人造真珠工業は、明治末期、フランス製品を入手し、その研究を当時の大阪商品陳列所に依頼したことに始まるといわれています。

泉州織物 (泉州の繊維産業の歩み)

泉州地方の繊維産業の始まりは、室町時代の本綿づくりと言われており、江戸時代には「和泉木綿」の名で知られ、日本の中心的な綿業地帯の一つとなり繁栄してきました。

明治初年頃から外国綿花が輸入され、農家自作の綿花、手紡糸は次第に影をひそめました。その後紡績所の設立や自動織機の発達などにより大量生産が始まり、泉州は日本を代表する綿織物業の産地として発展してきました。

先の大戦後、泉州の繊維産業の復興は早く、やがて隆盛期を迎え地場産業として地域経済の発展に主導的な役割を果たして来ました。

今日、泉州の繊維産業は国内需要や海外市場の拡大に向けて多様で意欲的な製



大正時代に「内掛模造真珠」を完成させ、その後、原玉はガラス玉、プラスチック玉と変化し、最近では本真珠と同じ貝核を原玉とした「貝パール」と呼ばれる人造真珠が作られるようになりました。

現在、和泉の人造真珠は「^{あい} Pearl^{ばーる}」の愛称で、国内シェアの80%を占め、また、世界の国々において日本の代表的なアクセサリーとして知られ、独特の高度な技術により優れた製品を生み出しています。

低価格で汗にも強い「I Pearl」、フォーマルにもカジュアルにもあなたをいっそう優雅に装います。

商品の購入・問い合わせ先

大阪府人造真珠事業協同組合

〒594-0023 和泉市伯太町六丁目1-20

☎: 0725-45-1007 / FAX: 0725-45-6878

URL: <http://www.artificial-pearl.or.jp/>

日本人造真珠硝子細貨工業組合

〒594-0003 和泉市太町6番地

☎: 0725-41-2133 / FAX: 0725-41-2135

URL: <http://www.artificial-pearl.or.jp/>

品を生産しておりますが、日本の繊維産業は厳しい状況に立たされている中、国内産業安定維持のため、秩序ある輸人体制の確立に向け努力しています。

また、消費者志向に合った高付加価値製品の製織をはじめ、輸出にも力を入れ、守りから攻めの施策を取り、地場産業の生き残りのため努力しております。尚、当組合の商品開発センターでは毎年数点の新製品の開発を行い、常設展示場を開設し希望される方々に資料提供を行っております。

問い合わせ先 泉州織物工業協同組合

〒594-0073 和泉市和気町一丁目30-9

☎: 0725-41-0124 / FAX: 0725-41-7990

URL: <http://www2.odn.ne.jp/sensyu>

Email: sensyu@pop06.odn.ne.jp